

山遊会だより

32

発行所:山遊会
東京都千代田区四番町4-5サンビューハイツ
公益社団法人 日本山岳会内
tel.03-3261-4433 fax.03-3261-4441

定例会予定

2022年	5月26日(木)	6月23日(木)
	7月28日(木)	8月25日(木)
	9月22日(木)	10月27日(木)
	11月24日(木)	12月22日(木)
2023年	1月26日(木)	2月16日(木)
	3月23日(木)	4月27日(木)

⇒ 18:45 ルーム104号室(Zoom会議の場合は20:00)
(原則毎月第4週木曜日に開催)

☆山遊会ホームページ
<https://jac.or.jp/info/doukoukai/sanyukaihp/index.html>

* 巻頭言 *

コロナ禍の登山

山遊会 渡辺真一

今、世界は時代が二〇世紀に逆行したかのような未曾有の危機に陥っています。新型コロナウイルスのパンデミックにより疲弊しているところに、ロシアのウクライナ侵攻という驚愕の事態が起こりました。さらには物価が輸入品を主として軒並み値上げの嵐となり、平穩な暮らしまで脅かされる事態になっています。

新型コロナウイルスの感染者数は、今年になってオミクロン株の大流行により過去最高となり、3月には減少傾向があったものの4月から再び増加に向かい、すでに第7波が来ていると言われています。幸い潜伏期間が短く、重症化率も低いと考えられているため、高止まりの感染者数が続いているものの、危機感は今までになく低くなっているように思われます。そのため、4月現在緊急事態宣言やまん延防止も解除されたまま推移しています。最近のデータでは新型コロナウイルスの抗体を持つ人は東京、大阪で5%余りですし、

3回目ワクチン接種率もまだ半数に達していないようですので、まだまだ警戒を緩めるわけにはいきません。そんな状況でのんびりと山歩きなんかできるわけがない!と主張する方もおられるでしょう。しかし、逆にこんな状況だからこそ山へ向かう価値があるとも言えるかと思えます。そんなことで、コロナ禍と登山について考えてみたいと思います。



コロナ禍で外出の自粛により、特に高齢者の身体活動の機会が減少した結果、筋肉量の低下や基礎疾患の悪化、認知機能の低下等の「健康二次被害」が懸念されています。2週間運動を停止するだけで、実に7年分以上の筋肉量が低下するそうです。高齢者が

外出しなかったことによる健康二次被害は予想以上に大きく、外出したことによるコロナ感染症の感染リスクをはるかに上回ると言えます。適度に体を動かすことが如何に重要かが見直されたわけですが、登山を含む適度な身体活動は自己免疫力を高め、ウイルス性感染症の予防に役立つばかりでなく、さらには生活習慣病の予防・改善、血流の促進による腰痛・肩こりの改善・冷え性・便秘の解消、良好な睡眠等の効果も認められています。

コロナ禍の自粛生活とリモートワークで人と人とは離れ、社会からも距離を置くことを求められました。しかし、人間はつながることで生きています。会社や家での何気ない雑談さえ、メンタルヘルスに必須要素であると考えられています。メンタルヘルス不調は自律神経失調を生み、身体不調、特に原因がわからない不定愁訴の原因ともなります。一方、自然や緑に接することで、ストレスを軽減する効果を期待できると言われており、登山で自然とふれあい、体を動かすことで、うつや不安、孤独感などのメンタルヘルスを改善できると考えられます。まさにコロナ禍であるからこそ、登山は必要不可欠なのだという確証もあります。

最近の登山関連の問題点として、近隣の山での事故・遭難事例が増えているとの報告があります。原因として遠出ができず、近ければどこでもいいやとばかりに選んだ山に行ってしまう!という技術不足、準備不足の山の初心者がかかり増えていること、また、ベテランにおいてもコロナ禍による運動不足で、自覚もな体力が落ちてしまっていること、さらには「身近な山」という登山者の気の緩みがあるのではないかと見られています。



再確認になりますが、コロナ禍の登山の注意点については、以下のような項目が挙げられるかなと思います。

- 慎重な体調管理。体調不良の場合には無理をせず、下山を選択
- 安全なルート設定、緊急時に備えてエスケープルートを確保
- 山の行き帰り、山中における三密(密閉・密集・密接)回避の徹底
- 移動手段の考慮(長時間移動の回避、混んだ公共機関の不使用等)

山遊会の山行では、これらの注意点を遵守しながら、安全で充実した登山を楽しみたいと思います。

日程 2021年10月30日（土）
 目的地 鎌倉アルプス 番場ヶ谷
 コース 鎌倉駅 9:35発⇒（バス）⇒9:55着十二所神社バス停 10:00出発⇒番場ヶ谷
 入口10:13⇒天台山登山道分岐10:27⇒沢道終点11:40⇒登山道合流11:50⇒天園茶屋11:
 55⇒大平山山頂（159m）（昼食12:00～45）⇒獅子舞13:00⇒二階堂川源流13:06⇒亀ヶ
 淵住宅街13:20⇒永福寺跡（ようふくじ）13:28⇒鎌倉宮（13:40～45）⇒鶴岡八幡宮境内
 （14:00～15）⇒鎌倉駅 14:30着
 参加者 山崎、渡辺、辻橋、二戸、大野、喜多、中臺（7名）
 係り 山崎
 記録 文／喜多 GPS／渡辺 写真／渡辺、中臺

鎌倉の秘境

番場ヶ谷沢歩き

喜多 功

10月山行・鎌倉アルプス 番場ヶ谷

9時半、JR鎌倉駅東口——ギという何かの鳴き声。見上げて様子

雲ひとつない青空がひろがっている。駅前からバスに乗り、10時少し前に十二所神社（じゅうにそじんじや）バス停で下車した。十二所神社は、小さいが古びた趣がある。境内に立つと、頭上からギ



趣のあるお社 まずは参拝



GPS軌跡図



古都鎌倉にもハロウィンの波



境内で声につられ見上げる

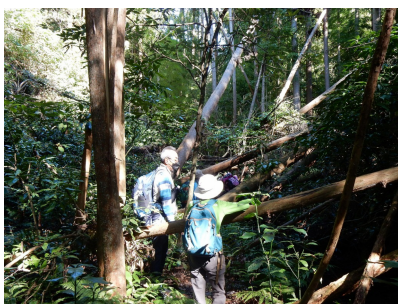
を見てい
ると小さ
い動物が
チラッと
道がついてるが、
それはたちまち藪を

動いた。タイワンリスらしい。
神社の後方は北に向かって谷が伸び
ており、両側の山に
挟まれて住宅が続い
ている。曲がりくねっ
た道をしばらく進み、
住宅が切れた所から
細い道に入る。その
入口には立札も矢印
もない。



沢を渡り

の斜面に登
きりと左側
み跡ははっ
ころで、踏
で進んだと
まり近くま
沢のどんづ



倒木を乗り越え

てゆくとだんだん先
が怪しくなつて引き
返すこともある。そ
ういうことが何回も
あったが、とにかく
沢に沿って進む。水
はなくなつたかと思
うとまた流れている。



藪をかき分け

る所も数か
所あった。
踏み跡が
斜面に登っ
て行くよう
に見える所
があり、辿つ



ウバユリの若い実

かきわけて進む踏み跡に変わる。シダの
類や谷を好む植物が踏み跡を覆ってい
る。足許ははじめと湿っ
ており、時には滑（なめ）
になつて水がチヨロチヨロ
流れている。
倒木が多く、乗り越えた
りくぐり抜けたりして進む。
険しくてロープが張つてあ



コースを確かめながら



ロープを頼りに。ここは鎌倉？



ヤブミョウガの実



左側の斜面を登る



ミツバテンナンショウの若い実



行ったり来たりで沢を進む



箒でかき集められそうな銀杏



全員で記念撮影



広々とした永福寺跡

源頼朝が将兵の鎮魂のために
建てた寺院の跡地



獅子舞付近の下山路を行く



鎌倉八幡宮で炒り銀杏を食す

かった。

るようについでいた。
11時40分、沢から離れて登り始めた。前方附近に空が見える。登る途中に大きな銀杏の木があり、実がたくさん落ちていた。10分ほどで登山道にとび出した。ここに立札も矢印もない。ということは、知る人ぞ知るコースな

のだ。ここに来るまでに出会ったのは単独行の男性1人だけだった。道に出てからはすれ違う登山者が多い。さらに5分ほど歩いた所に茶屋があり、その前が道の分岐になっている。道標が立っていた。茶屋の横の道を少し登ると、前が大

きく開けて、そこが「天園」であった。草むらに何組かの登山者たちが弁当をひろげており、我々もそこで大休止することにして、12時から昼飯にした。12時45分、出発。谷沿いの滑りやすい下山路である。途中、銀杏の実がたくさん落ちていて、箒でかき集めら

れそうな所があった。多くの人に踏みつけられて、甚だ臭かった。
30分ほどで麓の一般道に出た。目の前に池のある草地がひろがっている。そこが永福寺(ようふくじ)跡であった。トイレはない。

で、鎌倉八幡宮経由で駅まで歩くことになった。鎌倉八幡宮の広い参道には大勢の参拝者が行き交っている。炒りギンナンを売っていた。山崎さんが買ったのを味見させてもらったが、大粒でおいしい。

13時40分、鎌倉宮到着。ここにはトイレがあった。駅行きのバスは出たばかりだった。歩くか、それとも次のバスを待つか。今日は土曜日で人出が多いのでバスは満員、道路は渋滞が予想される。歩いた方が早いということ

ここから駅までの歩きが長かった。観光客で混み合う若宮大路を登山靴を引きずりながら歩く。14時30分到着、駅前で流れ解散。
今回の山歩きは実に楽しかった。しかし、下山後の長い舗装道路歩きは辛

11月山行・読図山行

奥武蔵 吉田山・秩父御嶽山

紅葉の東郷神社(読図山行)

二戸正昭

当日、天気は晴れ、風もない山行日和に。10時、西武秩父線西吾野駅に5名が集合。遅参者1名も合流し、総勢6名は駅前を出発(10時20分)。初心者には出発前に読図山行のコンパス

日程 2021年11月20日(土)

目的地 奥武蔵/吉田山・秩父御嶽山

コース 西吾野駅10:20⇒S1(国道299号登山口) 10:29⇒S2(森坂峠) 10:54⇒S3(イモリ山) 11:30⇒S3⇒高圧線の無い鉄塔 11:56⇒S4(柿の木峠) 12:06⇒S5(465mピーク) (昼食12:25⇒S6(小床峠) 13:30⇒S7(吉田山445m) 14:00⇒S8(秩父御嶽山) 14:30⇒S8(御嶽神社) 14:35⇒東郷神社銅像前 14:50⇒15:00⇒S9(東郷神社下一般道) 15:08⇒吾野駅15:27

参加者 大西、渡辺、辻橋、喜多、二戸、中臺(6名)

係り 大西

記録 文/二戸 GPS/渡辺 写真/渡辺、辻橋、中臺



の使い方の指導を受ける。出発時間が予定より遅れたので帰着時間を少々心配する。駅前から国道へ向かい、国道手前の右側に神社の鳥居を地形図で確認する。

これから読図山行を開始。地形図にコンパスをあててS2(森坂峠)の方角を確認する。登山路は台風の影響で濡れて滑りやすく、数か所で登山者のために鉄板が敷かれていた。S2(森坂峠)までは急登で初心

地形図で鳥居をを確認

西吾野集合



あっという間にS2森坂峠



まずはS2森坂峠へ向けて

食後、ここから先が読図山行の本
S5(465mピーク)で30分の昼
食後、ここから先が読図山行の本
S5(465mピーク)に到着した
(12時25分)。

小休止をして出発(11時38分)。高圧線の無い鉄塔を通過(11時56分)、S4(柿の木峠)を通過し(12時06分)、S5(465mピーク)に到着した(12時25分)。



薄紫のチカラシバの花穂に夜露?が



登山口 読図山行開始

者には厳しい立ち上がりであった。
S2(森坂峠)へ到着(10時54分)、小休止。ここから南方角のS3(イモリ山)を目指す。何度も上り下りを繰り返す。山行当日はトレイルランの大会と重なっていて、元気な選手や大会スタッフが我々追い抜いて行った。ここが一番の難所と聞いていたとおりで、足の厳しいところでは先行した先達の投げ下ろしてくれたロープに助けられた。苦戦しながらも、何とかS3(イモリ山)に到着(11時30分)。S3(イモリ山)山頂からの眺めは良く、黄葉も見ることができた。



S4柿の木峠



高圧線のない鉄塔直下に行く



S3イモリ山で集合写真



S2からS3イモリ山を目指す



出発前に読図の勉強



S5到着 やっと昼食



S5の登り 本日の最難関



S4からS5を目指して



慎重に読図確認

東方角のS6
(小床峠)
で小休止、
S7(吉田山)
を目指す。
尾根道なが



S6小床峠からS7吉田山へ向かう



S6小床峠到着



落ち葉の中を下山開始

わすかに下ったところ
から落ち葉に覆われ登山路が
分り難かったが、S7
到着(14時00分)。山頂に
小休止15分ほどで御
嶽山へ到着。山頂から

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

27分。
西吾野駅を出発してから吾野駅まで、
約5時間・約7キロの行程で、厳し
いながらも気持ちの良い山行でした。
ご一緒させていただいた皆さま、どう
も有り難うございました。

S7吉田山山頂



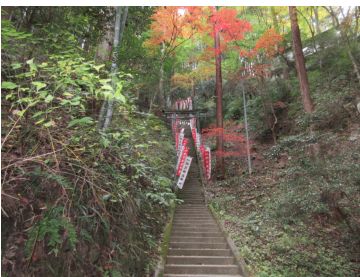
美しい紅葉



S8立派な御嶽神社



御嶽山到着



長い階段

からは、御嶽山神社の立派な社屋を見下ろせた。S8(御嶽山神社)到着(14時35分)。御嶽山神社を参拝し、長い360段の石階段を降りて、東郷神社銅像前に到着(14時50分)。紅葉の美しい東郷公園では明治の歴史を感じる東郷元帥の銅像や、バルチック艦隊の砲弾などを見学し、S9(東郷神社下一般道)に到着(15時08分)。一般道を南東方角へ20分ほど歩き、西武秩父線吾野駅へ帰着(15時



鮮やかさを競う紅葉

12月山行・高尾山清掃登山&忘年会

二年ぶりの高尾山清掃登山

山崎 浩子・染谷 美佐子・中臺 文夫



山頂からスッキリ富士山

この日は土曜日、そして晴天と紅葉も最後の見納めが重なる。高尾山駅からは電車が着く度に沢山の人があふれ出てくる。トイレに入ったらここは韓国?と思わせるハングルの洪水。待ち合わせ場所の清滝口に着いたらその韓国の一団とまた遭遇。横断幕を掲げ記念写真撮って出発。辻橋さんが持参した「山遊会」の案内プレートに全員集合。今回、初めての試みとして山岳会即で外部参加を募集したところ山遊会以外の方も5名参加、うち1名は風邪

日程 2021年12月11日(土)
コース A班:「稲荷山コース」清滝駅前⇒旭稲荷⇒稲荷山展望台⇒高尾山山頂(昼食)
B班:「6号路コース」清滝駅前⇒琵琶滝⇒大山橋⇒とび石⇒高尾山山頂(昼食)
<復路>A・B班:「4号路~2号路~病院脇コース」高尾山山頂⇒4号路⇒2号路⇒病院脇⇒清滝駅前
参加者 渡辺、辻橋、染谷、山崎、石光、喜多、二戸、中臺(ゲスト)石岡(山岳会/山遊会0B)、宇田(山岳会)、中村(山岳会)、鈴木(一般) 計12名
係り 中臺
文 A班/山崎 B班/染谷 復路/中臺
写真 渡辺、辻橋、中臺

で欠席され、会員8名と外部からのゲスト4名で計12名の参加。ここで、一人の女性がお知り合いのJACの会員の方から聞いて参加したいとお見えになるハプニング。

グ。聞くところによると、自由参加で当日集合すればよいと勘違いされた様子。辻橋さんが登山計画書も提出してあるので申込まれた方以外はお断りせざるを得ないと丁寧に説明して辞退いただいた。外部参加募集の申し込みはやはり今後注意喚起が必要と思われる。

そんな事もあったが、A班/稲荷山コース、B班/6号路コース、頂上での豚汁調理班/ケーブル利用コース(辻橋、石光)の3班に分かれ出発した。

◇A班/稲荷山コース(渡辺、山崎、石岡、宇田、鈴木)

出発早々ベテランの渡辺さんはペトボトル他を次々回収、他の者は初めてで何処にあるのかも見当つかずただ歩くのみ。

渡辺さんを見習い歩くうちにコツをつかみ徐々に回収袋に獲物をget。稲荷山展望台周辺では宇多さん大活躍、袋一杯になった。

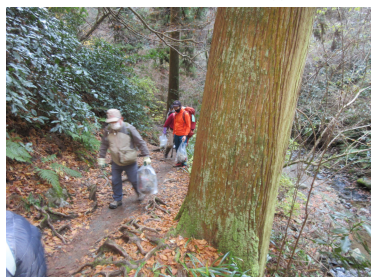
ゴミの回収する私たちを見て怪訝そうなお顔をされる人、お礼を言っすれ違ってくる人、反応は様々。回収するゴミは殆ど飲み物の空き容器、みんな自分で飲んだ容器は持って帰りましょう!!



山頂の青い空と溢れる人



稲荷山展望台



だんだん重くなる



エンジンのかかった喜多さん



小休止で作戦会議

◇B班/6号路コース(喜多、二戸、染谷、中臺、中村)
9時30分清滝駅を稲荷山コース班と分かれて出発する。6号路に入っ

途中で、頂上にいる辻橋さんから「着く10分くらい前になったら連絡して」とのご指示。頂上直下の階段へ着いたので連絡すると、「早い!まだ煮えてないのでゆっくり上がって来て」と再度のご指示。ほぼ12時には頂上到着、溢れる人にびっくり。6号路班はまだ到着していないので一休み。

負ったり、足元の悪い斜面を身軽にとびまわっていた。ゲスト参加の中村さんも大いに協力いただき、一戸さんと染谷は回収のサポートにまわった。これまで清掃登山では、驚くようなもの(いろいろありました!)を回収した

てもファミリー登山者や若者の集団がひきもきらない。道は濡れていて滑りやすく注意が必要。登山道は鮎の包装紙など小さなゴミがおもだが、沢側はペトボトルや缶(ビールの空き缶もあり)が多い。例年、清掃登山で活躍の喜多さん。当初は自重気味であつたが次第にエンジンがかかってきた。中臺さんも大きなザックを下ろしたり背



やっと景色を見る余裕



倒木を落葉が色づける

が、今年は大物(?)はなく、コロナ禍を反映してかマスクが目立った。集合時間が気になりつつも、見つけてしまえば回収するしかない。山頂の豚汁が遠のくばかりで、最後の木の階段を登るころには「ゴミ袋がずしりと重くなっていた。12時25分

山頂への最後の階段、獲物が重い

風もなく暖かな頂上で美味い豚汁を食べる幸せ、ごみ袋の重さも忘れた。その後貰った白な草土山バックに展望台で集合写真を撮る。鈴木さんと中村さんは所用があるとのこと一足先に帰路に。石光さんは膝の具合が思わしくない

山頂で2班が合流したが、宇田さんがザックのジッパーが開いたままなのに気づかず大事な本を落してしまったので今来た道を引き返して探しに行きたいと、「出来上がった豚汁を食べて行って」の辻橋さんの声を振り切つて戻られました。辻橋さんと石光さんが作ってくださった豚汁をいただきながら思い思いに昼食。

に辻橋さんと石光さんの待つ山頂へ到着し、稲荷山コースのメンバーとも合流できた。



頂上での集合写真



4号路のつり橋を行く



4号路を下山開始



下山前にゴミを置いてみんなでトイレ

のでケーブルカーで下山し、後程合流することになった。計画では3号路から2号路へ通称ゴロゴロ坂経由での下山予定だったが、辻橋さんの提案で人気の4号路から2号路経由でゴロゴロ



名残りの紅葉の中を



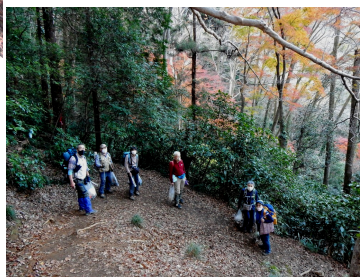
スーパーの買い物帰り?



2号路を行く



またもやマスクを回収



ごろごろ坂終盤余裕

り、時間調整をしていた。た宇田さんとも合流できた。残念ながら本は発見できなかったとの事でした。今回もケーブルカー清滝駅のご好意で倉庫に分別したゴミを保管・処分をお願いし清掃登山を無事終了。その後

口坂で下山することに変更。トイレを済ませ全8名一緒に歩き始めた。心は忘年会だが見ればゴミ探しモード、斜面を念入りに見ながら降りては登り、

一般の方たちと道を譲りあいながら4号路を進んだ。4号路から2号路へ降りる前の休憩で、石岡さんが体調を考慮してケーブルカーで下山することに。残りの7名は清滝駅前に15時30分過ぎにほぼ予定通りに到着。清滝駅前ケーブルカーで下山の石光さんと落ち合い集合写真撮影。その後、本を採りに登山コースを戻



清掃登山終了



一年・そして本日、お疲れさまでした!

はもちろん足早に近くの忘年会会場へと向かった。

辻橋さんが下見で予約していただいた橋本屋に到着。早速乾杯!!

コロナ禍で2年ぶりの清掃登山、2年分のゴミがあるか? コロナ禍で人が減りゴミは少ないか? 外部の方のゲスト参加の方への対応はどうか? 出発前はいろいろな思いが錯綜した。結果はそこそこゴミの収集量。ゲスト参加者へのコミュニケーションは若干気配りが足らなかったと思うが、ゲストの皆さんに助けられた。ゴミは少ないほうが望ましいが、それなりの量もあり山行としては活動的なもの、コースを外れてゴミを拾うことの植生への影響、ゲストの参加ルールなどなど、いろいろな考えさせられる山行だった。

1月山行・日連(ひづれ)アルプス

展望に優れた湖畔の山並み

染谷 美佐子

日連(ひづれ)という集落を囲む金剛山(神社)から宝山まで続く山々を日連アルプスと称する。低山ながらアルプスという名称は心地よいものがある。

日程 2022年1月15日(土)
目的地 日連(ひづれ) アルプス
コース JR中央線藤野駅9:10⇒金剛山登山口9:35~43⇒金剛山10:24~40⇒峰山10:48⇒八坂山10:52⇒峰山10:54~11:04⇒杉峠11:15⇒日連山(昼食)11:35~12:40⇒宝山12:47⇒高圧線横13:17~30⇒車道13:36⇒藤野14:17
参加者 渡辺、大西、辻橋、山崎、江村、古閑、杉田、染谷、中臺(9名)
係り 染谷
記録 文/染谷 GPS/渡辺 写真/渡辺、辻橋、中臺



GPS軌跡図 上り:赤 下り:緑



藤野駅集合



日連大橋を渡る

JR藤野駅に9時、全員集合。天候もまずまずで相模川にかかる日連大橋を渡る。車道はなだらかな登りとなるが、道志方面への車の通行の多いこと。車道が下り

ぎみとなると遠くに赤い鳥居が見えてきた。ここが登山口。

落ち葉を踏みながら、山腹を巻くように傾斜の少ない道を歩く。ベンチで一休み。今回は4月に山遊会に入会

こから尾根の直登となる。落ち葉でかくれた浮石や、



緩やかな登りを行く

木の根に注意しながら山頂を目指す。立ち止まると藤野の町や相模川が美しい。ひと汗かいて金剛山(410m)に着いた。



赤い鳥居の登山口



藤野の富士山パイロン



藤野町十五名山の金剛山



こんな景色(生藤、陣馬方面)



急坂途中の眺望を楽しむ



縦走路を行く



幹の焼けた大木



金剛山にて集合写真



すごくうれしい道標



ランチ&集金タイム後に集合写真

金剛山には祠があり掃除も行き届いている。富士山は山なみに隠れてほんの少し山頂がわかる程度。近くに幹が焼けている大木を囲み、雷か？焚火か？と意見交換がなされたが正解は大木だけが知っている。

縦走路をほとんど行くと「峯山1分」の案内板があり、素晴らしい展望の峯山（423m）へ、さらに八坂山へ行くが展望もないため山名板を確認し、すぐに日連アルプスの最高峰の峯山に戻る。大月周辺の山々や大菩薩方面が望める。ここで山名を同定できるアプリが大活躍したが、難点は、見えるはずもない遠方の山まで教えてくれることのようにだ。

日連山に到着。ここでランチ&会計担当の山崎さんの集金タイムとなる。来年度の会費をしっかりと徴収。（送金の諸経費がかかるのでありがたい！）ふたたび小さなアップダウンを繰り返して宝山（374m）を通過する。この先、今日の難関が待っている。ロープが固定されているもの、かなりの急傾斜で慎重に下

返して杉峠を通過する。鉢岡山への分岐だが、今回はパスして日連山を目指す。そろそろお腹がすいてきた。雑木に囲まれた穏やかな



峯山からの眺望(大月、大菩薩方面)



こんなものを見つけました(左ヤママユガ、右ウスタビガ)

おおだ小径の分岐を見送り、送電線横で真新しい切り株に各自腰掛け最後の休憩をとる。

る必要がある。ゆるやかに間隔をあけて下り、無事にクリアした。



宝山を過ぎての眺望2



宝山を過ぎての眺望1珍しい黄色い橋

- A：北方向（雲取山・生藤山・陣馬山等）
- B：南東方向（石老山・大山・蛭ヶ岳等）
- C：南西方向（大室山・富士山等）
- D：西方向（滝子山・扇山・三頭山等）

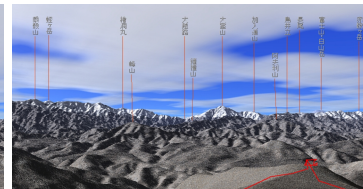
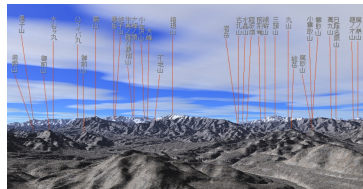
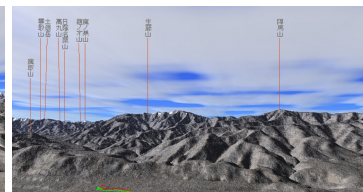
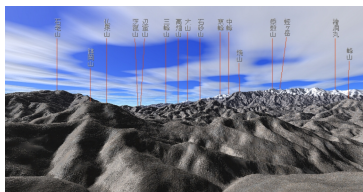
で反省会を開き、楽しいひと時を過ごすことができました。今回は久しぶりで緊急連絡先を前



慎重に!!



気を引き締めて



代表の山本さんをお願いした。いろいろ山座同定アプリ比較の会話の結果出来上がった、山名が入った渡辺代表の力作のご紹介。

代表の山本さんをお願いした。いろいろ山座同定アプリ比較の会話の結果出来上がった、山名が入った渡辺代表の力作のご紹介。



各々の切り株で最後の休憩

月例集会

2021年

4月集会

日時 4月22日（木） 20:00～20:45
会場 リート会議所
出席者 渡辺、大西、辻橋、山崎、染谷、中臺 計6名
記録 染谷

1. 山行報告

- ① 3月例会山行 ↓ 個人山行として実施（辻橋） 担当 辻橋 日程 3月27日（土） 参加者 大西、大西、辻橋、中臺
- ② 4月例会山行 鎌倉周辺ハイキング 担当 山崎 ◎ コロナ禍の影響により中止
- 2. 山行計画 未定
- ① 5月例会山行 伊豆の山 担当 渡辺 日程 5月21日（金） 前後発 22日（土）
- ◎ 詳細後日連絡
- ② 6月例会山行 石老山 担当 江村 日程 6月5日（土） 目的地 石老山
- ◎ 詳細後日連絡
- ③ 今後の山行予定

- 7月、8月、10月 未定 9月 石老山（担当 中臺） 11月 読山行（担当 大西） 12月 高尾山・高尾山行 担当 中臺
- 3. 総会について
- ・ 4月22日（木）開催予定だったが諸般の事情により5月27日（木）に延期する（兼書2部よりリポートに開催）
- ・ 総会資料や「山遊会だより」は近日中に発送予定（1冊）
- ・ 会費納付について
- 1回の山行参加につき参加費から200円を徴収して基金とする ↓ 200円を100円に改定を総会資料に掲載
- ・ 同封のアンケートには「コロナ禍の影響で会費の高騰化・減少な現状を踏まえて意

見をいたきたい ↓ 返答内容二年間精査して方向性を決める（渡辺）

- ・ 会費徴収率 ↓ 中村さん（山崎）
- ・ 山遊会だより プリントバック12頁100部 一、八〇円 その他インク代二〇〇円（渡辺、紙よりでは多分での希望あり、即に応じる（中臺）

5月集会&総会

日時 5月27日（木） 20:00～20:45
会場 リート会議所
出席者 渡辺、大西、辻橋、山崎、保坂、山本、江村、木村、染谷、中臺 計10名
記録 染谷

- ・ 集議事なし、総会の議事内容は11ページに掲載
- 6月集会
- 日時 6月24日（木） 20:00～20:40
会場 リート会議所
出席者 渡辺、大西、辻橋、保坂、染谷、中臺 計10名
記録 染谷
- ・ 集議事なし、総会の議事内容は11ページに掲載

- 1. 山行計画
- ① 7月例会山行、8月例会山行 コロナ禍の状況未確定のため中止
- ② 9月例会山行 担当 中臺 日程 未定 目的地 石老山 ◎ 詳細後日連絡
- 2. その他
- ・ 名簿管理 会の存続をの一年かけて検討する時点で、個人データを全廃して同じように管理する必要はあるか山行計画書に記載事項程度でいいのはいいか ↓ 項目を少なくした山行計画書（案）を渡辺代表に提出して検討してもらう。（保坂）
- ・ 総務委員会も中田さんを中心となって、新しい同好会の構想を図っている（辻橋） ↓

若い会費が人々には受け入れられず、会の受け入れ難い問題もある

8月集会

日時 8月26日（木） 20:00～21:12
会場 リート会議所
記録 染谷

- 1. 渡辺代表より連絡 日本山岳事務局より以下との情報があった
- ☆ 日本山岳会の連年対策運用要領の変更（12ページに掲載）
- ☆ 山梨県から協力要請 県外往来観光レジャーなで来県をしないよう要請 ↓ 当議事と合わせてメールで発信（8/26）
- 2. 新入会員オリエンテーションを9月4日（土）に開催 ↓ 出席する
- 3. 山行計画
- ・ 9月例会山行 担当 中臺
- ※ 緊急事態宣言発出につき中止とする
- ・ 10月例会山行 担当 山崎
- 日程 未定 目的地 鎌倉周辺ハイキング
- ・ 11月例会山行 担当 大西 読山行
- ・ 12月例会山行 担当 中臺 高尾山行
- 4. その他
- ・ 総務に年かけて山遊会の存続を検討するとして、そろそろ考えはじめてもいいのではないかと染谷
- ・ 永田さんが中心となって、新しい同好会の構想を図っている（辻橋）
- ・ アンケートでは 活動に参加してない会員からは疎外感の意見、熱部の数人は退会の意向を表明 ↓ コロナ禍がもたらした落ち着いた時点を高尾山行にしようか
- ・ 歩のは実事、個人山行も、人内が難しい（辻橋）

9月集会

日時 9月23日（木） 20:00～20:55
会場 リート会議所

出席者 渡辺、大西、山崎、保坂、辻橋、中臺 計6名
記録 辻橋

10月集会

- 1. 渡辺代表の報告
- 9月4日（土）開催された新入オリエンテーションにリポート参加 山遊会の紹介などを行った。また、10月18日（月）に開催予定の同好会連合会議は、辻橋代表が代理で出席してほしい。（渡辺代表の都合がつかず）
- 2. 山行計画
- ・ 10月例会山行 担当 山崎 日程 10月30日（土） 目的地 鎌倉周辺ハイキング
- ・ 11月例会山行 担当 大西 日程 11月20日（土） 目的地 読山行
- ・ 12月例会山行 担当 中臺 日程 12月18日（土） 目的地 高尾山行

11月集会

日時 10月28日（木） 18:45～19:50
会場 日本山岳会 104号室
出席者 渡辺、辻橋、大西、中臺 計4名
記録 辻橋

- 1. 山行計画
- ・ 10月30日 鎌倉・アルス7名参加予定
- ・ 11月20日 読山行 奥蔵 地形図2万五千分の一（正丸・原場） 集合 西武池袋・秩父線池袋駅 改札前 10時
- ・ 12月11日 高尾山行 当初日程が変更になっているので注意など
- 10/26 高尾山行（雨）にミミの受け入れについて確認・了解をいただきました
- ・ 定例会場について 2年前に相談したなお店閉店してしまいましたが、高尾山周辺の同好会のお店問い合わせをこのころ、4人以上のグループであれば、コロナワクチン接種証明書の全提示を要求されました
- ・ 来月1月3日 山行計画 未定
- 2. その他
- ・ 同好会連合会議の報告 代理出席 辻橋

山岳系ホームページの同好会のコーナーに新たに「同好会からのお知らせ」のコーナーが新設された。各同好会の毎月の山行計画講演会などのお知らせを掲載。お話し山行に参加してみたい、入会したい、なすホームページを見た方々の問い合わせを受付ける（現在7ある同好会の半数が、新しい入会希望などを受連絡に賛同している。この新たな試みは、現在にも所属していない会員や新入会員が、クラブライフを充実させるためまた同好会の活性化にもつながるという考え方。これを踏まえて、山遊会でも、来る12月の高尾山行に参加者を募集してみよう。辻橋が申込者の対応をする。

・ 辻橋からの提案

最近登山が流行っているが、山遊会でも、来る12月の高尾山行に参加者を募集してみよう。辻橋が申込者の対応をする。

・ 辻橋からの提案

最近登山が流行っているが、山遊会でも、来る12月の高尾山行に参加者を募集してみよう。辻橋が申込者の対応をする。

・ 辻橋からの提案

最近登山が流行っているが、山遊会でも、来る12月の高尾山行に参加者を募集してみよう。辻橋が申込者の対応をする。

・ 辻橋からの提案

最近登山が流行っているが、山遊会でも、来る12月の高尾山行に参加者を募集してみよう。辻橋が申込者の対応をする。

11月集会

日時 11月5日（木） 18:45～19:30
会場 日本山岳会 104号室
出席者 渡辺、大西、辻橋、中臺 計4名
記録 辻橋

- 1. 山行報告 ① 10月山行 10月30日 鎌倉・アルス7名参加
- ② 11月山行 11月11日 読山行 奥蔵 吉田・秩父御嶽山 西武池袋からスタート

2021年総会（コロナ禍により集会は行わず文書による決議）

会員総数35名 委任状・書面議決25 → 総会成立

【1号議案】020年度活動報告（渡辺代表）

- ・『山遊会だより30号』印刷の予算が不足、会員も減少し、2020年6月現在で37名しかいない状況で、近年、山行の写真が増え頁数も増加しており（27号：24ページ、28号・29号：32ページ、30号36ページ）、印刷費が8万円近くかかってしまった。
- ・会費の¥2,000へのアップを提案→サガキのアンケート結果では、¥1,000のまま据え置くという意見が多く、¥2,000へのアップは止めて、会費は¥1,000のままとする。印刷費の捻出には、遺族救済基金¥148,800のうち¥48,800を転用することが臨時役員会議で提案され、決定した。
- ・遺族救済基金が目標の10万円に達し、これ以上の積立金を増やす必要がなくなったため、山行参加費を200円から100円に減額する（7月定例山行時より実施、臨時役員会議にて決定）。
- ・それに合わせて『遺族救済規約』は以下のとおり変更。

旧) 12. 救済保基金として、会山行参加者から1回の山行参加につき200円を徴収し基金に入金する。
(平均参加者8人として年間96人×200円=19200円)

新 12. 救済保基金として、会山行参加者から1回の山行参加につき100円を徴収し基金に入金する。
(平均参加者8人として年間6人×100円=600円)

- ・山行担当者には連絡費用として500円を支給する。(変更なし)
- ・2021年3月13日～14日の北ハヶ岳(係:辻橋)はコロナ禍の影響で中止し、個人山行を弘法山にて実施
- ・会費助成:名退会(加藤さん、小笠原さん、飯田さん) → 承認

【2号議案】2020年度会計報告（山崎） → 承認

【3号議案】2021年度種畜計画（渡辺代表）

- ・7月、8月は未定
 - ・10月未定→鎌倉周辺 イキング (山崎)
 - ・世帯役人事
- 資料下：監査 (誤) 辻野 子 → (正) 中村 美子 → 承認

【4号議案】2021年度種子予算案（山崎） → 承認

今後の山遊会の活動および方向性について

アンケート回答

1. 解散する 5名
 2. 存続する 5名
 3. 今のままでよい 10名
 4. 変更改善の余地あり 0名
- 回答なし（白紙） 5名
- ・会の組織としての機能効なくなった（解散）
 - ・未定の計画は良くないので、この際解散を提案します（解散）
 - ・今の状態では現状維持もむずかしい（解散）
 - ・同好会としての活動が出来ていない（解散）
 - ・若い人も参加できる山行企画をできると良いですね。
 - ・東京多摩支部の初心者登山教室で入会した40～60代の会員を、まとめて勧誘したらどうか。
 - ・新入会員を入れる。HPで募集する。
 - ・20周年の記念行事、物品の販売作成など。コロナが収束する方向ならば記念山行も楽しいですね。
 - ・20周年の節目に解散するものもあり。創立メンバーの意見がききたいです。1年かけて考えましょう。
 - ・どちらを選択するのは難しい。今はじっと我慢しています。具体案を考えるのはむずかしい。
 - ・最近はIACも短期間で退会する人が多い。なかなか妙案が浮かばない。
 - ・「山遊会だより」は、楽しく読ませていただいています。

リモートでの意見交換

- ・ 山遊会の山行の内容もハードなものから低山までさまざまだが、今は他に所属する会にシフトして活動したい
- ・ 山行もリモートも同じメンバーでやりばえしない
- ・ 会の方向性がみえない
- ・ 多くのことを望まず、老人クラブであるがままでいいのではないか。寂しく考えない
- ・ 係を輪番制にしろどうか
- ・ HPを制作しても反応がなく残念（中臺）

その他

- ・『山遊会だより』について、昨年アンケート調査を実施したところ、PDFファイルの希望者が多数あり、それにお応えて、HPに『山遊会だより』をPDFで読め、ダウンロードもできるようになった。従来通り印刷物の配布もするが、電子ファイルの方が良いという方が利用してください。

太西ニ作成の地図上のポイントを見ながら、森坂峠くもり山へ柿の木峠へゆひく（急急とかなりの直登に難儀しながら進み、小峠・主田山へ御嶽社へ東郷社まで。最後急降らしい紅葉を見ることも出来た。）

2. 山行計画 ① 12月山行 12月11日（土）高尾・瀧尾登山 担当 中臺（詳細は叩おしせ・イベント案参考） ・集合 高尾山・瀧尾・瀧淵・前場（午前、特別分集合）・コース 往路：班「稲荷山コース」、班「6号路コース」（いずれも歩行100分・下り30分 計130分 参加人数：天候によりコース変更 復路：両班「3号路」・6号路・癒院脇コース（歩行100分・下り30分 計130分）・下山後 瀧淵駅倉庫前にて収集ミを別・整理 倉庫へ

搬入。この公別を厳密にする事！

・ 庄生会場については検討中。現時点で山遊会の名ゲストより参加予定。ゲストの方々は、本部の同好会のお知らせを見て参加希望をされた方々で、山岳会員より一般の方々も。

② 1月山行 1月15日 日連アルプス 担当 染谷（詳細は別参照）

③ 2月山行 未定

④ 3月山行 北ヶ岳散策 担当 辻橋

3. その他

デジタルメディア委員会依頼事項への報告（中書）本部 デジタルメディア委員会よりセキユリティ向上及びサーバへの不攻堅回避のため触サーバを新しいサーバへ置換する作業を行ったので、山遊会も作成・更新に

必要は、即サーバへのアクセスに關わるデ
レス、パスワード等の管理を継続を依頼され
審判完了した。山遊会賞受位の印刷費用の
「ブックマーク」や「お気に入り」の印刷
新する必要がある。新URLは <https://ja11.or.jp/info/dokukai/samuyairin/index.html>
懇親会 西安 3名参加
12月集会
日時 12月16日(木) 18:45~19:45
会場 日本山芸会 104号室
出席者 渡辺 大西 辻橋 松島 染谷 中
臺 計り名
記録 染谷
議事

1. 山行報告 ① 12月山行 12月11日
 (土) 高尾山・清澄山 担当 中臺
 往路はA班(稲荷山コース)とB班(6号路に分かれて清掃した。B班はベトボトルやマス、水筒などが多かった。A班とB班で合流後、4号路経由で病室横の道を下山した。ほぼ予定通り行動でき、植木屋で反省会を開催(中臺)
 2. 山行計画
 ① 1月例会山行(担当 染谷)日程 1月14日(土) 目的地 目黒川・日連アルプス 参加 予審 渡辺、辻橋 中臺 大西 崎江 村二戸、染谷
 ② 2月例会山行(担当 中臺)日程 2月19日(土) 目的地 湯河原梅郷と城山
 ③ 3月例会山行(担当 辻橋)日程 未定

目的地豊後リヒツデ葛見石屋

3. その他

・ equal プロードのパスワードの変更であり、 equal 委員会より取りをして作業をしている (中巻)

・ 高尾山遺囑登山を同好会の equal で公募したら一般の方から応募があったので、急遽 equal 委員会連絡して、日本山岳会員に限るとや、保険加入等の条件を加えもつた。人づての情報で当日、遺囑駅に来た方もいたがご遠慮いただいた (付橋)。今後、公募山行に参加希望の登山計画書は氏名のみの記載する (山遊会員には従来通り 渡辺)。

懇親会 西安 6 名参加

日本山岳会の遭難対策運用要領の変更

◎遭難対策運用要領

平成 26 年 10 月 22 日 制定
平成 29 年 12 月 13 日 改正
令和 3 年 8 月 16 日 改正

1. 登山計画書の提出について

(1) 計画書受理機関への提出

各支部、各本部委員会及び各本部同好会において定められた登山計画書提出手続き(登山計画書様式、提出期限、提出方法等)にしたがい提出する。

(2) 本部遭難対策委員会への提出

以下のいずれかの方法により提出する。

提出後に登山計画に変更、修正等が生じた場合は、適宜修正版を提出する。なお、登山中止の届出等は不要。

【メール】

①登山計画書は電子ファイル(Word、Excel、PDF 形式)として添付する。

②ファイル名は、下記③に示すメールタイトルと同一とする。

③メールタイトル(件名)には以下の内容を含めて記載する。

- (a) 支部山行の場合「入山年月日(西暦・半角)、支部名、目的山域」入力例: 20180825、〇〇支部、富士山
(b) 本部委員会/同好会山行の場合「入山年月日(西暦・半角)、委員会/同好会名、目的山域」入力例: 20180825、〇〇委員会/〇〇同好会、剣岳
(c) 個人山行の場合「入山年月日(西暦・半角)、提出者名(所属先、個人山行)、目的山域」入力例: 20180825、山岳太郎(〇〇支部、個人山行)、北岳
④送付先アドレス: keikakusho@jac.or.jp

【ファックス】

①登山計画書をファックスにより送付する。添書は不要。

②ファックス番号: 03-6893-7627

2. 遭難事故発生時の連絡について

遭難対策第9条の定めによる遭難事故に係る情報の連絡方法は下記の通りとする。

(1) 遭難対策委員会へ連絡が必要な遭難事故

山行の留守本部担当者が下記のいずれかの状況を認識した場合

- ①事故者の救助のため、警察、消防、山小屋その他の公的機関に救助を要請した場合
②予定下山日時を過ぎても連絡がなく、遭難対策本部を立ち上げるなど捜索救助活動を開始した場合

(2) 連絡方法

①下記の電話番号に連絡する。

第1 順位: 050-3805-1816

第2 順位: 050-3805-1817

第3 順位: 050-3805-1818

②第1順位が不在時は留守電に支部名、委員会名、同好会名等及び担当者名を残した上で、第2順位に連絡する。第2順位も不在の場合は同じく留守電に残した上で、第3順位に連絡する。

(3) 連絡内容

下記の項目について連絡する。

- ①山行主催者・報告者・連絡先
②事故日時・場所
③事故者・状況・容体
④現場状況
⑤救助要請先・救助隊動向
⑥その他遭難事故の対応に必要な事項

(附則)

1. この要領の改訂は遭難対策委員会での審議・議決により、理事会に報告する。
2. この要領は令和 3 年 8 月 16 日より実施する。

(管理責任者: 遭難対策担当理事)

◆2022年◆

1月集会

日時 1月27日(木) 20:00~20:40
会場 リキトにて開催
出席者 渡辺、太西、辻橋、山崎、中臺、計5名
記録 辻橋
講師

・新型コロナウィルス感染数急増の爆発的な増加により、ルールの対面集会を中止し、リモート集会になった。

1. 山行報告 ① 1月山行 1月16日(土) 日連、ひつれ、アルプス、担当、染谷、今日の集合場所が全員参加だったので、皆が口を思い出し、からの整列となる。入金予定の方も、入りの参加者だった。久しぶりの仲間との山行で、参加者一同が楽し

い山だったとの感想

2. 山行計画

① 2月例会山行(担当: 中臺) 日程 2月19日(土) 目的地 湯原・城山・新子ロ・オウロン感数急増により、来週にも緊急事態宣言が発表されるという状況のため中止とする。

② 3月例会山行(担当: 辻橋) 予定していた北ヶ岳黒岳(エッセ)登山(雪下り)を参画。日程 3月3日(木)~3月5日(土) 目的地 垂懸原(フートレッキング) その他

・4月以降の山行計画がないので、各委員、各支部の山行がありました。年間計画集計係(辻橋)まで連絡ください。各委員の協力により、山行は継続されます。当番など、お引き受けも宜しくお願いします。

2月集会

日時 2月24日(木) 20:07~20:40
会場 リキトにて開催
出席者 渡辺、太西、辻橋、保坂、木村、染谷、中臺、計6名
記録 染谷
講師

1. 山行報告 ① 2月山行(担当: 中臺) 日程 2月19日(土) 目的地 湯原・梅林・城山 → 新子ロ・オウロン感数急増のため中止

② 3月例会山行(担当: 辻橋) 日程 3月3日(木)~3月5日(土) 目的地 垂懸原(フートレッキング) → 新子ロ・オウロン感数急増と長時間のバス移動のため中止

2. 山行計画

3月集会

日時 3月24日(木) 20:05~20:46
会場 リキトにて開催
出席者 渡辺、太西、辻橋、保坂、山崎、染谷、中臺、計6名
記録 染谷
講師

1. 山行報告 ① 4月例会山行(担当: 中臺) 日程 未定 目的地 湯原・城山(詳細別途案内)

② 5月例会山行(担当: 渡辺) 日程 未定 目的地 天城山(詳細別途案内) ③ その他
・3回目のワクチン接種が進んでいるが、コロナ禍の状況が定かでない。身体をづかさないと問はれる。主体的に動いてほしい。(渡辺) 他、会員の近況報告
今期の総会 4月28日(木)を予定。対面の集会であるかは、コロナ禍の状況を見て判断
・会費簿 総時に配布 → 渡辺代表がデータ内容をチェックする
・入会申込書の項目をシンプルにしたい(保坂) → 次回の集会以降検討する
・入会希望者あり、プロフィールを紹介(渡辺)



KOIWAKAGAMI

・6月以降の山行計画作成の協力を願いたい(年間計画集計係: 辻橋)

3月集会

日時 3月24日(木) 20:05~20:46
会場 リキトにて開催
出席者 渡辺、太西、辻橋、保坂、山崎、染谷、中臺、計6名
記録 染谷
講師

1. 山行報告 ① 4月例会山行(担当: 中臺) 日程 4月2日(土) 目的地 湯原・城山・新子ロ・オウロン感数急増により、来週にも緊急事態宣言が発表されるという状況のため中止とする。

② 3月例会山行(担当: 辻橋) 予定していた北ヶ岳黒岳(エッセ)登山(雪下り)を参画。日程 3月3日(木)~3月5日(土) 目的地 垂懸原(フートレッキング) → 新子ロ・オウロン感数急増と長時間のバス移動のため中止

③ 4月例会山行(担当: 渡辺) 日程 未定 目的地 天城山(詳細別途案内) ④ その他
・3回目のワクチン接種が進んでいるが、コロナ禍の状況が定かでない。身体をづかさないと問はれる。主体的に動いてほしい。(渡辺) 他、会員の近況報告
今期の総会 4月28日(木)を予定。対面の集会であるかは、コロナ禍の状況を見て判断
・会費簿 総時に配布 → 渡辺代表がデータ内容をチェックする
・入会申込書の項目をシンプルにしたい(保坂) → 次回の集会以降検討する
・入会希望者あり、プロフィールを紹介(渡辺)